

文化・芸術・スポーツの分野での活躍に対する各賞

受賞おめでとう！

令和3年度の羽幌町文化賞体育賞、青少年文化賞スポーツ賞の受賞者が決定しました。羽幌町文化協会、NPO法人羽幌町体育協会表彰の受賞者とあわせてその功績を紹介いたします。
なお、顕彰式につきましては、3月4日、中央公民館において町と各協会の共催で行われました。

※ 学校名・学年は表彰時のものです

羽幌町文化賞体育賞



文化賞

ほんま のりこ
本間 範子 さん

長きにわたり手編み教室、手編みサークルの講師を務め、平成9年には産業廃棄物として処分されていた焼尻サフォークの羊毛に着目し、未利用資源の有効活用を図るべく現在の「緬羊（ひつじ）工房アイランドサフォーク」を発足、平成25年には、愛ランド・サフォーク「夢のトン」を企画し、地元企業の協力や町の支援を受け、新生児への羊毛布団の贈呈事業を始めました。

さらに、羽幌町文化協会会長を9年務めるなど、本町の文化の進展に貢献されました。



体育賞

さいとう ただえ
齊藤 忠栄 さん

昭和55年より羽幌町バレーボール連盟役員を歴任し、平成27年からは会長に推挙され、町内大会はもとより管内・全道大会の運営協力や後継者の育成に励み、長年にわたり本町の体育の進展に貢献されました。

羽幌町青少年文化賞スポーツ賞



青少年スポーツ奨励賞

えんどう こはく
遠藤 琥珀 さん

(羽幌中学校3年)

令和3年度留萌地方中体連陸上競技大会（砲丸投記録10m36）で優勝し、北海道陸上競技協会主催「第52回北海道中学校陸上競技大会（砲丸投記録12m21）」にて、全道優勝を果たしました。

羽幌町文化協会とNPO法人羽幌町体育協会の各賞

羽幌町文化協会賞【功労賞】



ほんま たけし
本間 武司 さん

昭和61年に羽幌社交ダンスクラブが創立され、会の設立当初から役員として運営に携わり、平成31年から副会長を務められ、現在まで35年間の長きにわたり会発展の牽引力として職責を果たすとともに、自らも技術の向上に努める傍ら、後輩の指導に精励されました。

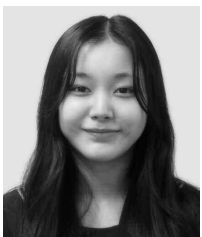
羽幌町文化協会賞【功労賞】



みたに みえこ
三谷 美恵子 さん

昭和60年に羽幌ダンス愛好会に入会以来、現在まで36年間の長きにわたり会発展の牽引力として尽力され、平成24年から事務局長として職責を果たすとともに、他会との親睦交流の企画運営や後輩への指導に精励されました。

羽幌町文化協会賞【奨励賞】



かみなが くれあ
神永 紅愛 さん (羽幌中学校2年)

第62回全道漁連みな貯金運動協賛「海の子作品展」(図画の部)において、佳作(漁村文化開発基金理事長賞)に入賞されました。



「浜の風景」

羽幌町体育協会スポーツ賞【スポーツ振興賞】



みやじま まなみ
宮嶋 真奈美 さん

平成4年頃からミニバレーボールを始め、自らチームを作り町内や管内の大会にも出場。平成23年からは連盟の事務局長として、会員の減少で大変な中、町内での活動や、管内大会への出場などミニバレーボール競技の普及振興に大きく貢献されました。